

音楽の授業で「箏・三味線」を教わりました



11月13日(月)、20日(月)と2週に渡って行われた3年生の音楽の授業。

地域の方のご協力をいただき、専門的な「箏(こと)」と「三味線」の体験をすることが出来ました。見付にお住まいの箏の先生鈴木さんと木村さんです。

最初に先生方の優雅でダイナミックな演奏を聴き、みんな思わず引き込まれました。



琴と箏の違いについて学び、爪やバチが何で出来ているか？などお話をお伺いしました。象牙、鼈甲など知らなかったことがたくさんでビックリする生徒達。

最後に、グループに分かれて実際に1人ずつ弾かせて頂きました

教わりながら、さくらさくらのメロディを弾くことができました。

生徒の感想「意外と力が必要で、手が痛くなってしまいました。先生方の演奏でおしとやかでゆったりしているイメージだった箏がプラスかっこよくてはじけるイメージも加わりました。はじめての箏がとても思い出に残りました。」

「一生で1回しか弾くことができないかもしれない機会に先生とお会いできて箏を弾くことができ幸せです！」

